



東京基督教大学 東京地区支援会、愛知・岐阜地区支援会合同企画

山口陽一 師 オンライン講演会

テーマ: 「渋沢栄一と基督教の接点 ～ノリタケの森村市左衛門はお友だち」

日本基督教史の専門家であられ、東京基督教大学学長でいらっしゃる山口陽一師をお迎えし、オンライン(ZOOM)で講演会を開催します。NHK 大河ドラマで話題の渋沢栄一について基督教との関りから見て来るその人物像に迫ります。今回は初の試みとして同大学東京地区支援会と愛知・岐阜地区支援会の合同企画で行われます。どなた様もふるってご参加ください。

講師: 山口 陽一 師

日時: 2021 年 10 月 1 日 (金) 19:30~21:30

場所: オンライン (ZOOM) にて開催

参加費: 無料 (要申込) ※申し込み締め切り日: 2021 年 9 月 30 日まで

主催: 東京基督教大学東京地区支援会、同愛知・岐阜地区支援会 協力: 東京基督教大学同窓会

申込フォーム: <https://forms.gle/xvL1MZxMFgfFMiyUA>

上記 URL または、QRコードからお申し込みください。

お問合せ: tcu.tokyo.s@gmail.com (TCU 東京地区支援会)



講師紹介

やまぐち よういち

山口 陽一 師



教会: 日本同盟基督教団 市川福音基督教教会

学歴: 金沢大学、東京基督教神学校、
立教大学大学院 (修士)

専門分野: 日本基督教史、実践神学
担当科目: 日本基督教史、説教

講演内容

NHK 大河ドラマ「青天を衝け」の主人公、渋沢栄一は日本資本主義の父と言われ、500 以上の会社の設立や経営に関わりました。しかし、最初の銀行設立と同時期に東京養育院の設置に関わり、亡くなるまで院長を務めたほか、600 以上の社会事業の運営や支援を行ったことはあまり知られていません。「論語と算盤」、経済道徳合一で知られる渋沢は、救世軍をはじめとする基督教の社会事業を支援し、日曜学校世界大会の開催など民間外交の分野で基督教と多くの接点をもっています。名古屋に拠点を置くノリタケの森村市左衛門はクリスチャンで渋沢の盟友でした。TCU の東京と愛知・岐阜支援会のコラボ企画として、渋沢を中心に森村をからめて基督教と実業人の関りを考えたいと思います。

講演のおすすめ動画
こちらからご覧いただけます。



<https://youtu.be/O9EaZdlZJQo>